

畳で健康な生活を

畳ガイドブック

～畳の効用とメンテナンスの手引き～



1 多目的使用

ひとときのごろ寝や家族団らんの居間として、座卓ひとつで客間に、来客用の寝室に、書斎や子供の勉強部屋に、コタツを囲んで娛樂室に、お茶・お花等の稽古場に使用できます。

2 浄化作用

畳表は人の体に良くない二酸化窒素ガスを吸収する作用があり、知らず知らずのうちに室内の空気をきれいにし、健康な環境づくりに役立っています。

3 保温・断熱効果

冬、室内の暖かい気温を外へ逃がさず、夏、外気の高温の進入を防ぐ働きをします。

4 吸湿・放湿作用

梅雨時などの湿気の多い季節は水分を吸収し、逆に室内が乾燥してくると蓄えた適度な水分を放出するというエアコン作用を備えています。

5 吸音効果

隣の部屋・真上の部屋等がフローリングだとこちらに音が響きますが、畳だと音を吸収して響きません。また、テレビ・ステレオ等の音響製品の音も畳だとやわらげてくれます。

6 弾力があって安全

お年寄りや小さいお子さんが万一転んでも、弾力性のある畳だと安全です。

7 鎮静効果

畳の部屋はイ草が醸し出す香りで、疲れた身体を癒し、心を静めてくれます。まるで森林浴をしているようなアロマテラピー効果を与えてくれます。

たたみトピックス

日本式の畳や床の生活が骨粗しょう症の予防につながる!!

学園栄養専門学校中央研究室の広田教授(臨床栄養学)らが米国骨ミネラル学会で発表。成長期の小学生約 550 人の骨重を調査、畳や床の上で生活する時間の多い子ほどイス・ソファ中心の場合に比べて骨重の値が高く、1年後の骨重の増加量も約2倍、骨折の頻度も半分以下だったと報告されています。成長期までの畳生活がその後の骨重にも何らかの良い影響を与えていることがわかりました。



四代目
直ちゃん



畳のお手入れ

ココが
ポイント!

三代目
かおるちゃん



長く美しく畳を保ち快適な畳の生活を送るための手入れの仕方をご紹介します

乾拭き

使用することによって、畳も日焼けを起こします。畳表のイ草が退色(青→茶)し、**使用後1~3年の間はカビが発生しやすくなります**。カビは空気中のホコリ等により発生するため、予防は掃除機(ダニも同様)と乾拭き、修復は乾拭きとカビ止めスプレー(松ヤニ)を行います。



畳干し

畳は湿気が禁物であり、カビの発生やダニの寄生を防ぐためにも、**春と秋の年2回程度の畳干し(又は風を通す)が適切です**。畳がより長持ちします。

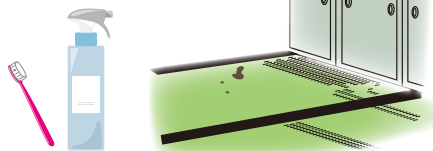


デコボコ直し

畳の上に重量物(タンス・ピアノ・机等)を直に置くと、畳表面に凹み段差を生じることがあります。**予防で敷物を挟むか、修復はタオルとアイロンをかける**と復元できます。



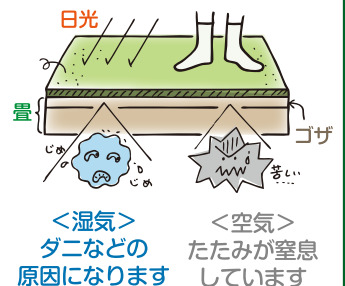
シミ抜き



汚れの種類	お手入れ方法
コーヒー、お茶、お酒、ジュース、醤油、ソース	すぐに、タオルやペーパー等で吸い取り、食塩をかけます。歯ブラシ等で畳の目に沿ってこすり、掃除機をかけます。
ガム	シンナーかペンジンを布に浸して拭き取り、つまっている場合は、布の上からアイロンをあてて、取り除きます
クレヨン、化粧品	歯ブラシ等に洗剤をつけてこすり落とし、その後、水拭き・乾拭きします。
灯油	できるだけ早く、布にアルコールをつけて拭き取り、乾拭きします。
水溶性インク	ペーパー等で吸い取り、牛乳を布に浸して拭き取り、水拭き・乾拭きします。

畳のお手入れ注意事項

- 畳の上をカーペット・絨毯等の敷物で覆うとチリやホコリ等が溜まり、それを餌にするダニの寄生やカビの発生の原因になります。
- 一度畳に吸収された湿気が発散されず部屋自体が湿気を帯び、畳や建物を傷つけるだけでなく、そこで生活する人にとって極めて不健康な状態になります。



総社一の
こだわり畳職人
のお店

(有)赤木薫畳工業所

岡山県総社市種井 731-4

品質管理認定工場

通話料
無料



0120-50-1239

畳のご相談ダイヤル TEL.0866-99-1239

http://www.kct.ne.jp/~tatami_akagi/

赤木薫畳工業所

検索

~当店案内図~

